

事業名		平成 25 年度能登キャンパス学生教育・活動支援事業「学生課外活動」 「能登の祭り支援事業」
活動 形 態	活動場所	①穴水町沖波／②輪島市／③能登町松波／④珠洲市宝立町
	活動人数	①穴水町「沖波大漁祭り」：16名（金沢大学1名、金沢星稜大学15名） ②輪島市「輪島大祭」：8名（金沢大学6名、石川県立看護大学1名、県外大学1名） ③能登町「松波人形キリコ祭り」：18名（金沢大学等18名） ④珠洲市「珠洲デカ曳山まつり」：28名（金沢大学、石川県立大学、石川県立看護大学等28名）  【計70名】
活動内容		<p>担い手不足に悩む能登の祭りに学生を派遣する4つの課外活動を実施した。平成24年度に続き、平成25年度も「能登・祭りの環プロジェクト」として、奥能登2市2町で行われる祭りについて、市町ごとに1つを選定・参加し、地域住民等との交流等を通じて、協働で地域伝統行事である祭りの魅力や地域課題について学んだ。</p> <p>①穴水町：沖波大漁祭り【8月14日～15日】 金沢大学生1名、金沢星稜大学生15名の計16名の学生が参加した。1日目には、曾良地区での盆灯にも参加した。</p> <p>②輪島市：輪島大祭【8月24日～25日】 金沢大学生6名、石川県立看護大学生1名、県外大学生1名の計8名の学生（男性3名、女性5名）が参加した。1日目の午後に、鳳絆心会に合流し、祭りの準備を手伝った。夕食では鳳絆心会の方々との交流を実施し、その後キリコを担いで祭りに参加した。2日目は午前中から後片付けを手伝った。</p> <p>③能登町：松波人形キリコ祭り【9月16日】 各町内から9基のキリコが出される。キリコの前面には人形が飾られ、その出来栄を競う審査会も行われる。今回参加した18名は3チームに分かれ、町内の皆さんと混じってキリコを担いだ。その後、祭りごっつお（ご馳走）を囲んで、地域の方々のキリコ祭りに対する思いをお聞きした。深夜には中心街の交差点でフィナーレのキリコの乱舞が行われ、閉幕では祭礼の総組長から学生達に祭り参加のねぎらいと感謝の言葉をいただいた。</p> <p>④珠洲市：珠洲デカ曳山まつり【10月12日～13日】 今回は、金沢大学、石川県立大学、石川県立看護大学生の学生計28名が参加をした。1日目は夕方に現地に到着後、バーベキューの準備などを手伝い、その後、前夜祭に参加した。2日目は会場準備を手伝った後、祭りに参加した。</p>